

登米市教育委員会 6月定例会議会議録

会議の名称	平成29年第7回登米市教育委員会6月定例会議	
開催日時	平成29年6月20日(火) 午後 1時30分 開会 午後 2時20分 閉会	
開催場所	登米市中田庁舎2階201会議室	
教育長氏名	教育長	佐藤信男
出席委員氏名	委員 畠山信弘 委員 橘 智法 委員 小野寺 範子 委員 大久保 芳彦	
欠席委員	なし	
傍聴者	なし	
事務局職員氏名	教育部長 大柳 晃 教育部次長兼教育総務課長 佐藤 豊 学校教育管理監 伊藤 浩 教育企画室長 岩渕 公一 学校教育課長 三浦 徳美 生き生き学校支援室長 菅原 栄夫 生涯学習課長 佐藤 嘉浩 文化財文化振興室長 片岡 鉄郎	
書記	教育総務課 課長補佐	小野寺 和伸
議題	報告第10号 一般事務報告について 議案第26号 登米市公民館運営審議会委員の委嘱について 議案第27号 登米市土曜日等学習教室評価検証委員会委員の委嘱について 議案第28号 登米市障害児就学指導委員会委員の任命について	
会議結果	報告第10号 承認 議案第26号 決定 議案第27号 決定 議案第28号 決定	

議題・ 発言・ 結果	佐藤教育長	(開会 (午後 1 時 30 分)) ただ今から、平成 29 年第 7 回登米市教育委員会 6 月定例会議を開会します。開会時間は午後 1 時 30 分とします。
	佐藤教育長	前回の会議録の承認 を求めます。
	佐藤教育総務 課長	(5 月 29 日定例会議の会議録を説明)
	佐藤教育長	会議録の説明が終わりました。この内容についてご異議ありませんか。
		(「なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご異議がないものと認め、承認することとします。
	佐藤教育長	会議録署名委員の指名 を行います。 私から指名してよろしいでしょうか。
		(「はい」の声あり)
	佐藤教育長	ご異議がないようですので、3 番小野寺委員、4 番 大久保委員にお願いします。
	佐藤教育長	日程第 1、報告第 10 号「一般事務報告について」 を上程します。 「教育長の一般事務報告について」、私から報告いたします。
		(一般事務報告について、平成 29 年 5 月 29 日から平成 29 年 6 月 19 日までの会議・行事等への出席状況やその概要などについて、別紙資料 1 及び資料 1-②に基づき報告)
	佐藤教育長	一般事務報告が終わりました。この件についてご質問はありませんか。
	畠山委員	「目標達成度評価」校長面談ですが、昨年度も実施しているということで、各校長先生が目標を設定し、実践をしているわけですが、成果の確認はいつごろ行っていますか。
	佐藤教育長	年度内に 2 回実施していて、中間の 9 月と 2 月に行ってます。
	畠山委員	昨年度から実施し、登米市教育委員会として各校長先生が設定した目標と報告された成果を確認したわけですが、その結果をどのように感じていますか。
	伊藤学校教育 管理監	昨年度は、5 月に設定した目標について、中間の 9 月に進行状況を 10 項目にわたり電話で聞き取りをしました。その後、9 月から 10 月にかけて面談を実施し、年度末においては 1 年間の取り組みを総括するような形で、面談の中で各校長先生から報告を受けています。そ

議題・ 発言・ 結果	伊藤学校教育 管理監	の際、中間で電話や面談で聞き取りした内容については、1年を通してより具体的な方向で取り組まれていたことが分かりました。
	畠山委員	中間と年度末の聞き取りを通して、設定された目標がかなり達成されているととらえているのですか。
伊藤学校教育 管理監		具体的な数値目標を掲げての学力の向上とか不登校の改善など、評価が難しい項目もありますが、設定した目標の達成を強く意識しながら取り組んでいたということが伺えました。
	畠山委員	小中学校の成果をみていく上で、各校長先生が計画を立てて実践し、その結果を評価して教育委員会に報告するということが大切になると思います。さらに、今年度当初の面談においては、各校長先生が昨年度の成果と課題を踏まえた目標を設定して臨んでいただければよいと思います。 評価に当たっての10項目については、私たち教育委員にも報告をお願いします。
伊藤学校教育 管理監		目標達成度評価ということに加えて、昨年度から評価方式が修正されており、今回の面談からは各校長先生の資質・能力の評価という部分も加えられています。
	佐藤教育長	今回、面談をした中では、昨年度と同じ目標を設定してきた校長先生、昨年度に設定した目標が達成できしたことからさらに目標を高くした校長先生もおります。設定してきた目標を確認することで、各校長先生の取組状況や意欲も伝わるので、面談の結果を総括して次につなげることが必要だと感じています。
小野寺委員		教科書調査委員会について、来年度から道徳が教科になることで、全体の授業時数が増えるのですか、それとも教科全体の中で調整されるのですか。
		それから、登米市からのメール配信された不審者情報について、詳細を説明してください。
佐藤教育長		6月9日、登米市行政評価委員会として外部評価が行われたようですが、教育委員会においてはどの項目について、どのような評価を受けましたか。
		将来の状況を予測し、今、着手しておかないと困難な状況を迎えると予想できる教育課題もありますので、問題点をしっかり整理して議論を重ねていかなければならぬと考えています。
岩渕教育企画 室長		道徳の時数について、これまで道徳の時間はありましたか、それが教科になるということなので、全体の時数に変更はありません。
		分かる範囲ということになりますが、市内の学校に不審者が現れたということですが、市立の小中学校であれば不審者情報は各学校から市教育委員会に報告されることになっており、現時点で教育委員会に報告がありませんので、推測ですが県立学校に現れたということでは

議題・ 発言・ 結果	岩渕教育企画 室長	ないかと考えています。そこから警察に通報されたため、市教育委員会には情報が届かないのではないかと思います。
	佐藤生涯学習 課長	<p>教育委員会としては、今回は生涯学習課所管の2件が対象となりました。</p> <p>1件目は「青少年のための登米市民会議」で、どのような内容で活動しているのかということを確認されました。評価結果は、多くの事業を実施していることから「維持」ということになりました。</p> <p>2件目は「放課後子ども教室」で、「放課後児童クラブ」との違いを理解していただくことと、将来の方向性を説明しました。こちらも評価結果は「維持」ということになりました。</p>
	大久保委員	登米市総合防災訓練において、自主防災組織を主体とした訓練として、弾道ミサイルを想定した避難訓練もされたということですが、どのような訓練が行われたのですか。
	佐藤教育長	<p>弾道ミサイルを想定した訓練については、文部科学省から学校でも実施するよう通知されています。今回は、会場内で実際の緊急放送を聞き、コンクリート造りの建物内に避難を促す内容の訓練でした。</p> <p>緊急放送はどうしても危険が迫っていることを伝える内容になりますので、各学校には子どもたちに過度の恐怖心を抱かせないような内容で実施するように指示しています。</p>
	大久保委員	弾道ミサイルがコンクリート造りの建物で回避できるという内容の訓練だったのですか。
	佐藤教育長	今回は、上空を通過したという設定でした。
	佐藤教育長	ほかにご質問はありませんか。
		(「なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご質問がないようですので、報告第10号「一般事務報告について」は、報告のとおり承認することにご異議ありませんか。
		(「異議なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご異議がないようですので、日程第1、報告第10号「一般事務報告について」は、報告のとおり承認することとします。
	佐藤教育長	日程第2、議案第26号「登米市公民館運営審議会委員の委嘱について」を上程します。
	大柳部長	事務局から説明をお願いします。
	佐藤生涯学習 課長	(議案内容を朗読)
		(議案内容を別添資料に基づき説明)

議題・ 発言・ 結果	佐藤教育長	説明が終わりました。ご質問はありませんか。 (「なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご質問がないようですので、議案第26号「登米市公民館運営審議会委員の委嘱について」は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
	佐藤教育長	(「異議なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご異議がないようですので、日程第2、議案第26号「登米市公民館運営審議会委員の委嘱について」は、原案のとおり決定することとします。
	佐藤教育長	日程第3、議案第27号「登米市土曜日等学習教室評価検証委員会委員の委嘱について」を上程します。 事務局から説明をお願いします。 (議案内容を朗読)
		(議案内容を別添資料に基づき説明)
	佐藤教育長	説明が終わりました。ご質問はありませんか。
	畠山委員	土曜日等学習教室について、平成29年度の進め方を説明してください。
	菅原活き生き 学校支援室長	市内10カ所での実施を計画しています。5人のコーディネーターが2カ所ずつ担当します。
	畠山委員	市内10カ所ということですが、会場は学校ですか、それとも公民館等の施設ですか。
	菅原活き生き 学校支援室長	公民館等の施設を使用していて、学校は使用していません。
	大柳部長	中学校を単位とし、公民館を使用しています。
	畠山委員	10カ所での実施で、市内のすべての子どもたちが参加できる実施形態になっていますか。それから、会場ごとの参加状況は、どのようになっていますか。
	菅原活き生き 学校支援室長	まず、参加した子どもたち対象のアンケート調査では、「参加してよかったです」とか「分からなかったとき、先生に聞くことができた」など、参加者の反応は良好でした。 昨年度は885回実施し、小学生の参加は、目標とした6,600人に対して5,682人、中学生の参加は、目標とした1,750人に対して2,390人であり、全体として設定した目標に近い実績となっています。

議題・ 発言・ 結果	菅原活き生き 学校支援室長	なお、実施内容の検証により、学びの場の確保が学習習慣を身に付けることにつなげていきます。
	三浦学校教育 課長	昨年度の実施では、新田公民館を会場にした学習教室に1, 000人以上の児童が参加し、他地区よりかなり多い状況でした。
	畠山委員	参加した子どもたちの状況をさらに細かく分析し、学習教室の実施によって学習習慣が身に付き、学力向上につながってほしいと思います。
	佐藤教育長	ほかにご質問はありませんか。
	佐藤教育長	(「なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご質問がないようですので、議案第27号「登米市土曜日等学習教室評価検証委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
	佐藤教育長	(「異議なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご異議がないようですので、日程第3、議案第27号「登米市土曜日等学習教室評価検証委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり決定することとします。
	佐藤教育長	日程第4、議案第28号「登米市障害児就学指導委員会委員の任命について」 を上程します。 事務局から説明をお願いします。
	大柳部長	(議案内容を朗読)
菅原活き生き 学校支援室長	菅原活き生き 学校支援室長	(議案内容を別添資料に基づき説明)
	佐藤教育長	説明が終わりました。ご質問はありませんか。
	畠山委員	就学指導委員会については、期間も限られていて、業務量も多いと思います。長年、委員長を務めていただいた方が交代するなど半数以上が新任の委員になるようですが、どのように選任されたのですか。
	佐藤教育長	特殊教育センターで指導主事を経験された方に意欲を持って就任を承諾いただいたほか、学校医の皆さんも全員、再任を承諾いただいています。
	佐藤教育長	ほかにご質問はありませんか。
	佐藤教育長	(「なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご質問がないようですので、議案第28号「登米市障害児就学指導

議題・ 発言・ 結果	佐藤教育長	委員会委員の任命について」は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
	佐藤教育長	(「異議なし」の声あり)
	佐藤教育長	ご異議がないようですので、日程第4、議案第28号「登米市障害児就学指導委員会委員の任命について」は、原案のとおり決定することとします。
	佐藤教育長	それでは、次回の教育委員会定例会議の開催日程についてお願いします。
	佐藤教育総務課長	次回は、平成29年7月20日（木）の午後1時30分開催をお願いしたいと思います。
	佐藤教育長	平成29年7月20日（木）の午後1時30分から行うことにご異議ありませんか。
	佐藤教育長	(「異議なし」の声あり)
その他	佐藤教育長	ご異議がないようですので、次回の会議の日程は、平成29年7月20日（木）の午後1時30分から行うことで決定します。
		閉会（午後2時20分）
		その他
		以下の4件について、資料に基づいて事務局から説明し、内容を確認していただきました。
	1 「5月の生徒指導状況について」	
	2 「平成29年度「安心して過ごせる学校を目指して」調査結果について」	
	3 「平成29年度学校現場における業務改善加速事業について」	
	4 「平成29年登米市議会6月定期議会代表質問、一般質問について」	
		散会（午後2時50分）